



境界を踏み越えて、 新結合 で拓く、予想を超えた 未来

English follows Japanese

第23回 DIA 日本年会 2026

境界を踏み越えて、「新結合」で拓く、予想を超えた未来

2026年10月18日(日) - 20日(火) | 東京ビッグサイト

演題募集中

※詳細は中面をご覧ください。

2026年10月18日(日)から2026年10月20日(火)までの3日間、東京ビッグサイトにて「第23回DIA日本年会2026」を開催いたします。

本年のテーマは、「境界を踏み越えて、「新結合」で拓く、予想を超えた未来」です。

現在、医療・医薬品開発の現場では、デジタル技術やAIの急速な発展、創薬・開発モデルの多様化とオープンイノベーション、規制改革、患者中心のアプローチ、多様なステークホルダーの参画、そしてサステナビリティや社会的価値の追求など、多面的な変革が同時進行しており、「かつてない変革の時代」を迎えています。

従来、医学・医療の領域は生物系・化学系に限定されがちでしたが、近年では理工学やIT技術との連携が進み、さらにELSI(倫理的・法的・社会的課題)など、人間科学・社会科学との融合も不可欠となっています。

経済学者シュンペーターが提唱した「新結合(Neue Kombinationen)」とは、単なる発明や技術革新ではなく、既存の要素を新たな形で結びつける創造的な行為を指します。この「新結合」によって、非連続的な変化、すなわち「創造的破壊」が生まれ、社会や産業に新たな価値がもたらされます。

このような異分野の知見や技術を結びつける「新結合」は、現代においてますます重要な意味を持ちます。AI技術の進展により、情報の処理や出力は飛躍的に効率化されましたが、AIが生み出すのは既存の知識やパターンの延長線上にあるものです。そのため、既存の要素同士をこれまでにない形で結びつける創造的な試みは、AI時代における人間ならではの価値を生み出す「新結合」として、未来を切り拓く鍵となるのではないでしょうか。

本年会では、分野・立場・組織・国境を越えた多様な参加者が集い、異分野連携による「新結合」を通じて、これまでの想像を超える未来の可能性を共に切り拓く場を目指します。参加者一人ひとりが自身の専門性や経験を持ち寄り、他分野との対話や協働を通じて、医療・医薬品開発の新たな地平を切り拓く契機となることを期待しています。

後援予定

厚生労働省／独立行政法人 医薬品医療機器総合機構／国立研究開発法人 日本医療研究開発機構／日本製薬工業協会／米国研究製薬工業協会／欧州製薬団体連合会／日本PDA製薬学会／国際製薬技術協会 (ISPE)／ISPOR日本部会／一般社団法人 MEDICAL EXCELLENCE JAPAN



DIA Japan

Nihonbashi Life Science Building 6F,
2-3-11 Nihonbashi-honcho, Chuo-ku, Tokyo 103-0023 Japan
Tel: +81.3.6214.0574 Email: JapanAnnual@DIAglobal.org

Drug Information Association

Global Center: Washington, DC | Americas | Europe, Middle East & Africa | China | Japan | India

DIA volunteers, members, and staff provide a comprehensive catalogue of conferences, workshops, training courses, scientific publications, and educational materials, throughout the year, all around the world.

DIAglobal.org

第23回DIA 日本年会2026

境界を踏み越えて、「新結合」で拓く、予想を超えた未来

2026年10月18日(日)~20日(火) | 東京ビッグサイト



演題募集中

セッション

募集期間: 2026年2月3日(火) ~ 2026年3月27日(金) https://www.e-sips.com/dia_am_2026/session/session_topic.php

ポスター

募集期間: 2026年2月3日(火) ~ 2026年6月26日(金) https://www.e-sips.com/dia_am_2026/poster/poster.php

演題募集要項 https://www.diajapan.org/meetings/26303/files/26303_CFA.pdf

大会長

山本 晴子 国立循環器病研究センター

副大会長

山内 美代子 中外製薬株式会社



プログラム委員

福原 慶 ファイザーR&D合同会社

陣之内将成 株式会社peaceful

實 雅昭 バイエル薬品株式会社

加納 浩之 LINK-J

勝井 恵子 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

木戸 啓司 日本イーライリリー株式会社

木村 崇史 ファイザーR&D合同会社

小串健太郎 アッヴィ合同会社

米野井 優 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

小澤 範之 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

桑垣 美里 日本イーライリリー株式会社

三宅 純野 聖路加国際病院

長濱 敬樹 グラクソ・スミスクライン株式会社

永久保太士 日本イーライリリー株式会社

西村 由希子 NPO Asrid

尾鼻 友浩 株式会社新日本科学PPD

岡崎 愛 東京科学大学病院

小野崎千晴 イーピーエス株式会社

佐々木由紀 北海道大学病院

志賀麻里絵 ファイザー株式会社

鈴木 啓介 国立長寿医療研究センター

玉盛 明子 中外製薬株式会社

谷 美千代 プラニスウェア・ジャパン株式会社

柳澤 学 持田製薬株式会社

大会長
山本 晴子
国立循環器病研究センター

副大会長
山内 美代子
中外製薬株式会社

プログラムアドバイザー

松田 幸大 株式会社リニカル

津森 桂子 MSD株式会社

Operation Team

麻生 寛人 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

神藏 将久 国立がん研究センター 中央病院

窪田 有翔 エイツーヘルスケア株式会社

松永 英莉 第一三共株式会社

菱原 豪人 筑波大学

豊島 永莉 ZeeDia life science株式会社

渡邊 慎也 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

一般社団法人ディー・アイ・エー・ジャパン

新美 满洋

第23回DIA日本年会2026サイト

各種情報は下記をご覧ください。

<https://www.diajapan.org/meetings/26303/>

【お問い合わせ先】

一般社団法人 ディー・アイ・エー・ジャパン

第23回DIA日本年会2026担当

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11 日本橋ライフサイエンスビルディング6階

Tel. 03-6214-0574

E-mail: JapanAnnual@DIAglobal.org

第23回DIA日本年会2026

境界を踏み越えて、「新結合」で拓く、予想を超えた未来

2026年10月18日(日)~20日(火) | 東京ビッグサイト



第23回DIA日本年会2026演題応募要項

DIA Japanは、発表を希望する会員を対象に、以下の演題を募集いたします。

募集する演題の種類は以下の2種類です。

- セッション(90分)：複数の演者による講演とディスカッションの形式又は参加者との対話を含むワークショップの形式による対面でのライブセッション
- セッション録画は後日有料で配信予定です。
- ポスター：個人又はグループが実施した研究や活動の結果発表。ポスターは、年会会期中掲示し、指定する時間帯で代表者が発表及び質疑応答を行います。
- 今年はショートコースの募集は行いません。

【応募対象分野】

- 医薬品、医療機器及び再生医療製品をはじめとする医療用製品の研究開発及びライフサイクルマネジメントなどの専門領域並びにそれらの専門領域の人財育成を目的とした内容が対象となります。

【応募者資格等】

- セッションの応募者、ポスターの筆頭著者は、応募時にDIA会員である必要があります。非会員の方は応募前に入会手続きをお願いいたします。会員登録：https://www.diaglobal.org/get_involved/membership
- 2026年の日本年会のプログラム委員はいずれの演題も応募できません。
- セッションの場合、座長・演者・パネリストの選定・確定を含むセッションの企画・進捗管理及び調整等に責任を持って実施いただける方。

【応募方法】

以下の応募用Webサイトに必要事項を登録してください。

- セッション：https://www.e-sips.com/dia_am_2026/session/session_topic.php

- ポスター：https://www.e-sips.com/dia_am_2026/poster/poster.php

応募期間：

- セッション： 2026年2月3日(火)～3月27日(金)
- ポスター： 2026年2月3日(火)～6月26日(金)

- 記入に際しては、応募サイトに記載のある注意書きを参照してください。
- 応募登録した応募期限まで修正が可能です。
- 締切日は厳守してください。締切り直前は応募が混みあうこと が予想されますので、余裕をもってご応募ください。原則として募集期間の延長はいたしませんのでご注意ください。

【選考方法】

- 申し込みいただいた応募者には事務局より受領した旨のメールをお送りします。

- その後プログラム委員会で、以下の観点で選考を行います。
- 採否は採否連絡期日までに事務局よりメールにて通知いたします。採用された場合は、採択通知時に発表日時もお知らせ致します。不採用の場合には、その理由はお知らせしません。

演題公募の選考基準(ポスターは主に6.社会性を選考基準とする。)

- DIAのミッション及びビジョンとの一致性
 - DIAのミッション及びビジョンに合致している内容か
 - 幅広いステークホルダー(産官学患等)の協働になっているか
- 大会テーマとの親和性
 - 大会テーマ及びその趣旨に合致しているか
- 課題認識を踏まえたセッションのアウトカムが明確か
 - 課題とそれに対するセッション設定目的が明確か
 - 議論の継続性(セッションでのアウトカムやその後のアクションに対する戦略)が考慮されているか
- 科学性
 - 応募対象に対する重要な知見であるか
 - 新規性があるか
 - 内容に論理性があり、客観的に妥当であるか(過大な表現となっていないか、論理的に飛躍していないか、実現可能な内容か)
- 話題性
 - DIA日本年会へ集客に寄与する魅力的な演者、コンテンツであるか。
- 社会性
 - 倫理的に妥当であること
 - 利益相反の観点から妥当であるか
 - 特定の団体に対する非難や中傷にならないような内容であるか
 - コマーシャル性の強い内容でないか
- ディスカッションの時間
 - ディスカッションの時間的割合(ディスカッションを含むことを原則とする)

採否連絡期日：

- セッション： 2026年5月末日まで
- ポスター： 2026年7月末日まで

各セッションの採用予定数は、以下の通りです。なお、2025年の採択率は、約40%でした。

- 英語セッション(90分、クラスルーム型) 10セッション
- 日本語セッション(90分、クラスルーム型) 10セッション
- 対話型セッション(90分、アイランド型) 6セッション

【応募上の留意点】

- 応募用Webサイトは、日本語又は英語で登録できます。
- 演題は原則として未発表・未登録のものに限ります。

第23回DIA 日本年会2026

境界を踏み越えて、「新結合」で拓く、予想を超えた未来

2026年10月18日(日)-20日(火) | 東京ビッグサイト



- ・発表での使用言語のご要望は、応募用Webサイトにご記入ください。
- ・応募いただいた演題は、受領メールに記載している「受付番号」「Password」を入力いただければ、締め切り日まで変更は可能です。
- ・一部の会場(2会場程度)はAI翻訳を予定しています。
- ・AI翻訳の入らない英語でのセッションには、スクリーンに字幕表示(英語)を出す予定です。
- ・言語を日本語に指定した場合は、会場のレイアウトを選択してください。クラスルーム型又はアイランド型(グループワーク形式)があります。なお、英語を選択した場合は、クラスルーム形式のみです。
- ・応募段階で実施不可の時間帯がある場合には、ご記載ください。ただし、ご希望に添えない可能性もあります。指定した時間で実施可能な、座長・演者・パネリストの選定をお願いします。
- ・PMDA/FDA/EMA/NMPA/MFDS/NIFDSの座長・演者・パネリストは、採択確定後にDIA事務局で調整しますので、個別の打診はお控え下さい(ご希望は、採用後に入力いただくセッションインフォメーションシートにて伺います)。
- ・公正性・多様性の観点から、1セッションに同一企業から複数名の演者を選定することは出来ません。(座長と演者が同一企業は可能です。)
- ・応募時に座長及び全ての演者・パネリストが確定している必要はありません。希望演者や予定演者がある場合には、それが分かるように記載下さい。
- ・ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンの観点で、ジェンダー等のバランスを考慮した座長演者の選定をお願いいたします。
- ・プログラム委員会より、応募いただいたセッショントピックの一部を修正(座長の変更、演者の追加等)や、他セッショントピックとの統合を依頼することもあります。

セッションの場合

- ・セッションの構成は座長1名、演者は2~3名です。パネリストは基本演者とします。演者以外のパネリストを希望する場合はパネリスト欄に記入ください。
- ・演者間や参加者とディスカッションの時間を30分以上設けることを原則とします。

ポスターの場合

- ・共同研究者としての共著者に人数の制限はありません。応募サイトの共著者欄に記載できない場合は、コメント欄に追記ください。
- ・セッションに応募し採用されなかった場合、6月26日(金)までポスター発表として再度応募することができます。

【採用後の留意点】

- ・詳細なセッション/ショートコース情報を日本語及び英語両方

で提出します(外国からの応募の場合は英語のみも可)。

- ・発表スライド及びセッションを録画した映像は、日本年会参加者に有料でWeb公開いたします(公開を希望されないスライドを非公開とすることは可能です)。なお、Web公開に当たり、事務局で文字のフォント等について編集する場合があります。
 - » Web公開期間(予定)
 - ☆ 発表スライド:開催1週間前~開催後6か月間
 - ☆ 録画映像:(有料購入者のみ) 1か月間閲覧可能なリンク提供
 - ・ポスターは、データのWeb公開はありません。また、発表の録画公開もありません。

【年会での留意点】

- ・発表するプレゼンテーションスライド及びポスターは原則英語で作成します。
- ・ポスターは原則英語表記での作成をお願いします。ただし、日本国内の現場での取り組みを題材とする場合に限り、日本語表記での作成も可とします。
- ・発表する言語は、以下になります。
 - » セッション:日英いずれか(応募時のご希望を元に、セッション毎に指定いたします)※会場によりAI翻訳を実施する会場としない会場があります。
 - » ポスター:日英いずれも可

【関係者の年会参加費及び交通宿泊費】

- ・セッションの座長、演者、パネリスト及びコーディネーターは、セッション当日の参加登録費が免除されます。残りの日程で日本年会への参加を希望される場合は、スピーカー、コーディネーター用のOne Dayの参加登録が必要になります。
- ・アカデミア又は政府関係者の海外演者の交通・宿泊費は、1セッションあたり1名まで、DIA規定に基づき負担いたします。国内のアカデミア・政府関係者の演者は、東京近郊在勤・在住の方を除き原則1セッションあたり1名まで負担します。企業の演者の方は、国内外問わず旅費は負担いたしません。
- ・日本語対話型セッションのファシリテーターは当日の参加登録費が免除されますが、交通宿泊費は支給しません。
- ・ポスターの発表者及び共著者(合計2名まで)は年会参加費(3日間)に60%割引が適用されます。交通宿泊費は負担しません。なお、One Day参加登録を希望される場合は、割引は適用されません。



境界を踏み越えて、
新結合
で拓く、予想を超えた
未来

“Kintsugi” and “innovation”

Kintsugi is a traditional Japanese technique in which broken ceramics are repaired with lacquer and the seams are decorated with gold or silver. Rather than hiding the damage, it embraces the breakage as part of the object's beauty, cultivating a unique aesthetic sensibility. As Japan's long-established medical field continues to evolve through the integration of new technologies, we chose Kintsugi as a motif to symbolize “new synthesis”—the act of connecting past and future to create new value.

The 23rd DIA Japan Annual Meeting 2026

Crossing Boundaries, Shaping a Future Beyond Imagination with Innovation

October 18-20, 2026 | Tokyo Big Sight

Call for Abstracts

Please check the inside pages for details.

Today, the fields of healthcare and pharmaceutical development are undergoing a transformation of unprecedented proportions. Rapid advances in digital technologies and artificial intelligence (AI), diversification of drug discovery and development models, open innovation, regulatory reforms, patient-centric approaches, engagement of diverse stakeholders, and the pursuit of sustainability and social value are all progressing simultaneously — ushering in an era of change unlike any before.

Medicine and healthcare have been traditionally confined to biological and chemical domains. In recent years, however, collaboration with engineering and information technology (IT) has accelerated, and integration with human and social sciences—such as addressing ELSI (ethical, legal, and social issues)—has become indispensable.

The concept of “**Neue Kombinationen**” (literally “**new combination**,” rendered as “**innovation**”) proposed by economist Joseph Schumpeter refers not merely to invention or technological innovation, but to the creative act of combining existing elements in new ways. Such “new combinations” drive discontinuous change (what Schumpeter called “**creative destruction**”), bringing new value to society and industry.

In today's world, connecting knowledge and technologies across disciplines through “innovation” is more critical than ever. While AI has dramatically improved the efficiency of information processing and output, what AI generates remains an extension of existing knowledge and patterns. Therefore, creative attempts to combine existing elements in unprecedented ways represent a uniquely human endeavor—one that may hold the key to shaping the future in the AI era.

The 23rd DIA Japan Annual Meeting provides a forum where participants from diverse fields, roles, organizations, and countries come together to explore possibilities beyond imagination through “innovation” born of interdisciplinary collaboration. We hope that each participant will bring their expertise and experience, engage in discussion and cooperation across disciplines, and seize this opportunity to open new horizons in healthcare and pharmaceutical development.

Endorsement pending by

MHLW, PMDA, AMED, JPMA, PhRMA, EFPIA, PDA, ISPE, ISPOR, and MEJ



DIA Japan
Nihonbashi Life Science Building 6F,
2-3-11 Nihonbashi-honcho, Chuo-ku, Tokyo 103-0023 Japan
Tel: +81.3.6214.0574 Email: JapanAnnual@DIAglobal.org

Drug Information Association

Global Center: Washington, DC | Americas | Europe, Middle East & Africa | China | Japan | India

DIA volunteers, members, and staff provide a comprehensive catalogue of conferences, workshops, training courses, scientific publications, and educational materials, throughout the year, all around the world.

DIAglobal.org

The 23rd DIA Japan Annual Meeting 2026

Crossing Boundaries, Shaping a Future Beyond Imagination with Innovation

October 18-20, 2026 | Tokyo Big Sight



Call for Abstracts

Session

Deadline for submission : **Friday, March 27, 2026** https://www.e-sips.com/dia_am_2026/session/session_topic.php

Poster Presentations

Deadline for submission : **Friday, June 26, 2026** https://www.e-sips.com/dia_am_2026/poster/poster.php

Please kindly read our guidelines before preparing your submission.

Guidelines for submission https://www.diajapan.org/meetings/26303/files/26303_CFA.pdf

Program Chair

Haruko Yamamoto

National Cerebral and Cardiovascular Center



Program Vice-Chair

Miyoko Yamauchi Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.

Program Committee Member

Kei Fukuhara Pfizer R&D Japan G.K.

Masanari Jinnouchi Peaceful-inc.

Masaaki Jitsu Bayer Yakuhin, Ltd.

Hiroyuki Kanou LINK-J

Tomoyuki Kakizume Daiichi Sankyo Co., Ltd.

Keiko Katsui

Japan Agency for Medical Research and Development (AMED)

Keiji Kido Eli Lilly Japan K.K.

Takashi Kimura Pfizer R&D Japan G.K.

Kentaro Kogushi AbbVie GK

Suguru Komenoi

Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)

Noriyuki Kozawa

Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)

Misato Kuwagaki Eli Lilly Japan K.K.

Ayano Miyake St. Lukes International Hospital

Hiroki Nagahama GlaxoSmithKline K.K.

Takashi Nagakubo Eli Lilly Japan K.K.

Yukiko Nishimura NPO Asrid

Tomohiro Obana PPD-SNBL K.K.

Ai Okazaki Institute of Science Tokyo Hospital

Chiharu Onozaki EPS Corporation

Yuki Sasaki Hokkaido University Hospital

Marie Shiga Pfizer Japan Ink.

Program Chair

Haruko Yamamoto

National Cerebral and Cardiovascular Center Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.

Keisuke Suzuki National Center for Geriatrics and Gerontology

Akiko Tamamori Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.

Michiyo Tani Planisware Enterprise

Nanabu Yanagisawa MOCHIDA PHARMACEUTICAL CO., LTD.

Program Advisor

Yukihiro Matsuda Linical Co., Ltd.

Keiko Tsumori MSD K.K.

Operation Team

Hiroto Aso Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)

Masahisa Kamikura National Cancer Center Hospital

Yusho Kubota A2 Healthcare Corporation

Eri Matsunaga Daiichi Sankyo Co., Ltd.

Hideto Minohara University of Tsukuba

Eri Toyoshima ZeeDia life science Inc.

Shinya Watanabe Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)

DIA Japan

Mitsuhiro Niimi

The 23rd DIA Japan Annual Meeting 2026 Website

Please kindly read the details of this meeting

<https://www.diajapan.org/meetings/26303/>

[For inquire]

SH DIA Japan

The 23rd DIA Japan Annual Meeting 2026 Secretariats

Nihonbashi Life Science Building 6F, 2-3-11, Nihonbashi-honcho, Chuo-ku, Tokyo103-0023

Tel. 81+3.6214.0574

E-mail: JapanAnnual@DIAglobal.org

The 23rd DIA Japan Annual Meeting 2026

Crossing Boundaries, Shaping a Future Beyond Imagination with Innovation

October 18-20, 2026 | Tokyo Big Sight



The 23rd DIA Japan Annual Meeting 2026 CFA Application Guidelines

DIA Japan is accepting the following abstracts from DIA members who wish to make presentations.

There are two types of abstracts to be submitted.

- Session (90 minutes): Face-to-face live session in the form of a lecture and discussion by multiple speakers or a workshop that includes dialogue with participants.
- The recording will be available for a fee at a later date.
- Poster: Presentation of the results of research or activities conducted by an individual or group. Posters will be displayed during the Annual Meeting, and representatives will make presentations and answer questions at designated times.
- There will be no Short Course setting up this year.

[Fields of application]

- Specialized fields such as R&D and life cycle management of medical products such as pharmaceuticals, medical devices, and regenerative medicine products, as well as human resource development in these specialized fields, are eligible.

[Qualifications for Applicant]

- Session entrants and the lead author of the Poster must be DIA members at the time of entry. If you are a non-member, please complete the enrollment procedure via our website: website: <https://www.diaglobal.org/get-involved/membership>
- Program Committee members for the Japan Annual Meeting 2026 are not eligible to submit any of the presentations.
- In the case of a Session those who are responsible for planning, managing the progress, and coordinating the session include selecting and finalizing the chairperson, speakers, and panelists.

[How to apply]

Please register the required information on the following application website.

- Session :
https://www.e-sips.com/dia_am_2026/session/session_topic.php
- Poster :
https://www.e-sips.com/dia_am_2026/poster/poster.php

Application Period:

- **Session: Tuesday, February 3, 2026 - Friday, March 27, 2026**
- **Poster: Tuesday, February 3, 2026 - Friday, June 26, 2026**

- Please refer to the notes on the application site when filling out the form.
- It is possible to amend the application up to the application deadline for registration.
- Deadlines must be strictly adhered to. Many applications are expected to be sent just before the deadline, so please apply with plenty of time. Please note that the application period will not be extended in principle.

[Selection Methods]

- Applicants who have applied will receive an email from the application website.
- The Program Committee then selects the applicants based on the following criteria:

- The secretariat will notify you by e-mail by the deadline for notification of acceptance or a decline. If you are selected, we will also inform you of the announcement date and time at the acceptance notification. In the case of a decline, we will not inform you of the reason.

Selection criteria for Sessions (Posters are as follows)

1. Alignment with DIA's mission and vision
 - Does it align with DIA's vision and mission?
 - Is there collaboration among a wide range of stakeholders (industry, government, academia, patients, etc.)?
2. Compatibility with the Meeting theme
 - Does it conform to the theme and purpose of the conference?
3. Are the outcomes of the session clear based on the awareness of the issues?
 - Is it clear what the issue is and what the purpose of setting up the session for it is?
 - Is the continuity of the discussion (strategies for outcomes in the session and subsequent actions) taken into account?
4. Scientificity
 - Is it an important knowledge for the subject of the application?
 - Is there a novelty?
 - Is the content logical and objectively valid (is it not exaggerated, does it not make a logical leap, is it feasible)?
5. Topicality
 - Is there a high level of interest among DIA Japan Annual Meeting participants?
6. Sociality
 - Be ethically sound
 - Is it reasonable from the perspective of a conflict of interest?
 - Does the content constitute an accusation or slander against a specific group?
 - Is the content not highly commercial?
7. Time duration for discussion
 - Percentage of time spent on discussions (as a rule, discussions should be included more than 30 minutes)

Notification date:

- **Sessions: Until the end of May 2026**
- **Poster: Until the end of July 2026**

The number of participants for each session is as follows: The adoption rate in 2025 was about 40%.

- **English Session (90 minutes, Classroom type) 10 sessions**
- **Japanese Session (90 minutes, Classroom type) 10 sessions**
- **Japanese Workshop (90 minutes, Island type) 6 sessions**

[Points to keep in mind when applying]

- You can register on the application website in Japanese or English.
- As a general rule, abstracts must be unpublished or unregistered.
- If you would like to request preferable language (English or

The 23rd DIA Japan Annual Meeting 2026

Crossing Boundaries, Shaping a Future Beyond Imagination with Innovation.

October 18-20, 2026 | Tokyo Big Sight



Japanese) for your presentation, please fill in the form on the application website. For Sessions in English, machine captioning (English) will be available.

- You can change your submitted abstract up until the deadline by entering the “reception number” and “password” listed in the receipt email.
- AI translation is planned for some venues (approximately two venues).
- If you specified Japanese as the language, select the venue layout. There is a classroom type or an island type (group work format). If you choose English, you will only be able to use the classroom format.
- If there is a time when you cannot participate at the application stage, please indicate it. However, we may not be able to meet your request. Please select a chairperson, speakers, and panelists that can be held at the specified time.
- The chairs, speakers, and panelists of the PMDA/FDA/EMA/NMPA/MFDS/NIFDS will be coordinated by the DIA Secretariat after the selection is confirmed, so please refrain from individual consultations (please refer to the session information sheet that you will fill out after the selection).
- From the viewpoint of fairness and diversity, it is not possible to select more than one speaker from the same affiliation for one session or Short Course. (It is possible for the chairperson and the speaker to be the same affiliation.)
- It is not necessary to have a confirmed chairperson and all speakers and panelists at the time of application. If you have a desired or scheduled performer, please describe it.
- The Program Committee may ask you to revise some of the session topics you submitted (e.g., change the chairperson, add speakers, etc.) or merge them with other session topics.

For Sessions

- Each session will consist of one chairperson and two to three speakers. Panelists should be the basic speakers. If you would like to have panelists other than speakers, please fill in the panelist column.
- As a general rule, there should be at least 30 minutes of discussion time between the speakers and with the participants.

For Posters

- There is no limit to the number of co-authors who can be collaborators. If you are unable to include it in the co-author section of the application site, please add it in the comment section.
- If you apply for a Session and are not selected, you can reapply as a Poster presentation.

[Points to keep in mind after adoption]

- Detailed session information will be submitted in both Japanese and English (only English is acceptable for foreign applicants).
- Presentation slides and recorded sessions will be made available online for a fee to the Annual Meeting participants (full-

day participants only) (it is possible to make slides that you do not wish to be made public private). In addition, the secretariat may edit the font of the text at the time of publication.

» Publication period (tentative)

- Presentation slides: 1 week before the Meeting - 6 months after the Meeting
- Recorded video: (Only available to those who purchase at an additional fee) 1 month after publication

Poster data and recorded presentation will not be made publicly available online

[Points to keep in mind at the Annual Meeting]

- In principle, Presentation slides and Posters will be prepared in English.
- Posters should be written in English as a general rule. However, if the subject is an on-site initiative in Japan, written in Japanese is acceptable.
- The languages to be presented are as follows.
 - » Session: Japanese or English (will be specified for each session based on your preference at the time of application)
 - » Poster: Both Japanese and English are acceptable

[The Annual Meeting participation fee and transportation & accommodation expenses for related parties]

- Session Chairs, Speakers, Panelists and Session Coordinators are exempt from the registration fee on the day of the session. If you wish to attend the Japan Annual Meeting for the remaining dates, you will need to register for the special one-day fee for speakers and session coordinators.
- Transportation and accommodation expenses for overseas speakers from academia or government officials will be covered by DIA, in accordance with our travel policy, for up to one person per session. In principle, DIA will cover travel expenses for up to one speaker from academia or government in Japan per session, excluding those who work or live in the Greater-Tokyo area. We will not cover travel expenses for speakers from companies, whether domestic or international.
- Facilitators of the Japanese interactive sessions will be exempt from the registration fee on the day of the event, but travel and accommodation expenses will not be reimbursed.
- Poster presenters and co-authors (up to 2 people in total) will receive a 60% discount on the member's fee (3 days). If you wish to come to the venue one day only, the discount will not be applied.